

○昭和二十年十一月五日 海軍大尉 新井田康平 海軍技術大尉 荒巻 誠吾 海軍少佐 任海軍少佐	第一九四〇號 一二〇七一貳 四段 取消 第一三號六〇貳二段海軍大尉吉田牧ノ辭 令並訓令及海軍大尉鶴田一美ノ辭令ハ孰 モ取消
○昭和十九年八月四日 海軍少尉 成衍 剛義 海軍中尉 任海軍中尉	第八號三七貳二段穢部太郎ノ辭令ヲ「補 第二復員大臣房連絡部部員」ニ訂正
○昭和十九年十月十五日 海軍少尉 江本 義一 任海軍中尉	通各 豫備役被仰付 海軍少佐 阿部 了夫(三等兵)
○昭和十九年十一月十七日 海軍少佐 任海軍少佐	二十一年十二月一日發令 第二復員省 第二復員官 沖田 泰彦(大妻) 補吳地方復員局出仕(船舶運航部)
○昭和十九年十一月二十一日 海軍大尉 鈴木 文夫 任海軍大尉	二十一年十二月十五日發令 第二復員省 第二復員官 佐治 定(美季) 補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所)
○昭和二十年五月五日 海軍大尉 志々目宜正 任海軍少佐	通各 同 橋本 邦一(妻)容 各 同 佐藤 長谷川 敏シ(三妻) 河村 勝士(ノ西妻)
○昭和二十年五月五日 海軍大尉 志々目宜正 任海軍少佐	二十一年十二月二十九日發令 第二復員省 第二復員官 萩原 貞喜(ノ妻) 補八雲乘組 八雲乘組 免兼職
○昭和二十年五月五日 海軍大尉 志々目宜正 任海軍少佐	補橫須賀地方復員局總務部部員 松永 敬介(ノ妻)
○昭和二十年五月五日 海軍大尉 志々目宜正 任海軍少佐	補橫須賀地方復員局出仕 上田 泰彦(ノ妻)

補鳳翔副長	(佐世保地方復員局) 妹尾 慶生(八五九)	前	相原 弘次(三三七)
兼補第一復員大臣官房史實調査部部員	(佐世保地方復員局) 藤井 茂(三三九)	前	吉林 宏次(三三七)
兼補第一復員大臣官房史實調査部部員	(佐世保地方復員局) 豊嶋 俊一(二四二)	前	遠藤 隆六(三三七)
免職	(佐世保地方復員局) 井手 元男(二四二)	前	補鶴來船長
同	(佐世保地方復員局) 井手 元男(二四二)	同	補鶴來船長
補佐世保地方復員局出仕(博多上陸地連絡所)	(佐世保地方復員局) 向井一二三(二七六)	同	補橫須賀地方復員局出仕(上陸地連絡所)
補佐世保地方復員局人事部長崎支部長	(佐世保地方復員局) 松二(二四二)	同	補橫須賀地方復員局出仕(上陸地連絡所)
補佐世保地方復員局人事部長崎支部長	(佐世保地方復員局) 向井一二三(二七六)	同	補吳地方復員局出仕(艦船運航部)
補佐世保地方復員局人事部員	(佐世保地方復員局) 吉田 謙吾(三三九)	同	補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部)
補佐世保地方復員局人事部員	(佐世保地方復員局) 吉田 謙吾(三三九)	同	補吳地方復員局出仕(艦船運航部)
豫備役被仰付	(佐世保地方復員局) 三宅 卓夫(三三九)	同	補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部)
補吳地方復員局出仕	(佐世保地方復員局) 三宅 卓夫(三三九)	同	補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部)
補佐世保地方復員局人事部員兼人	(佐世保地方復員局) 川越重比古(三三九)	同	補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部)
事部部員	(佐世保地方復員局) 川越重比古(三三九)	同	補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部)
補鶴來船長	(佐世保地方復員局) 小倉 啓志(三三九)	同	補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部)
同	(佐世保地方復員局) 小倉 啓志(三三九)	同	補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部)
補橫須賀地方復員局出仕(上陸地連絡所)	(佐世保地方復員局) 時田 保夫(三三九)	同	補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部)
補佐世保地方復員局需品部部員	(佐世保地方復員局) 時田 保夫(三三九)	同	補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部)

1006

1008

第一復員官 潤島吉太郎
補吳地方復員局出仕 同

(下) 奥地方復員局法務部長 以 鈴木 正一(ムチイ)

二十一年十月三十日附 第一九八四號二三九四頁二段

補橫須賀地方復員局出仕 同

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 太田眞佐夫(マサフ)

海軍大尉 小山 健一(ミツヨシ)

補輸第百三十七號乘組 同

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 酒井 雄介(マツル)

海軍大尉 小山 健一(ミツヨシ)

海軍大佐 田中和四郎(ミツラ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 中島 卓兒(タケル)

海軍中佐 吉田 敦(ヨシタ)

海軍少佐 水野 文男(ミズナガ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 德畠 菊生(カクジン)

海軍少佐 里美(ミツミ)

海軍少佐 新谷 里美(ミツミ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 酒井 雄介(マツル)

海軍少佐 幸光(ヨシキラ)

海軍少佐 森田 康(モリタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 中島 卓兒(タケル)

海軍少佐 福田 正男(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 末治(ヨシタ)

海軍少佐 岡田 幸光(ヨシキラ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 成行(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍大尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 江本 勝一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 橋本 邦一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 成行(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 江本 勝一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 橋本 邦一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 江本 勝一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 橋本 邦一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 江本 勝一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 橋本 邦一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 江本 勝一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 橋本 邦一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 江本 勝一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 橋本 邦一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 江本 勝一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 橋本 邦一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 江本 勝一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 橋本 邦一(ヨシタ)

海軍少佐 任海軍中尉(ヨシタ)

(下) 奥地方復員局法務部次長 以 田中和四郎(ミツラ)

海軍少佐 江本 勝一(ヨシタ)

第一復員省辭令公報 甲 第四二號

第一復員官 潤島吉太郎

下呂地方復員局法務部長 以 鈴木 正二

二十一年十月三十日附
記
第一九八四號三三九四頁二段

海軍大尉 小山 健一(第〇三)

○取消
第一九五五號二四六頁一段海軍中尉星

野忠雄ノ、第一九九一號三六一頁二段
海軍少尉十川正典ノ、同三三六四頁三段
海軍大尉小野信平ノ、第六號二七頁三段
海軍少佐外山三郎ノ跡令ハ孰モ取消

○正誤
第一三號五五頁一段一四行目「内藤 惇」
ハ「内藤 寿」ノ誤

豫備役被仰付
左記豫備役編入ハ取消サレタリ

1008 1007 1006

復員官房

第二復員省辭令公報 甲 第四三號

昭和二十一年一月二十五日(金)

第二復員大臣官房

二十年九月十五日發令(海軍省)	岸本 岸一郎(要參事)	大山 裕正(要參事)	宮島 廣勝(要參事)	宮松 利金(要參事)
海軍大尉 齊藤 喜一(要參事)	大平 大洋(要參事)	岡田 文男(要參事)	岡本 時夫(要參事)	大山 裕正(要參事)
富田 正止(要參事)	大坪 友之(要參事)	大坪 久幸(要參事)	水谷 俊夫(要參事)	内海 通吉(要參事)
新庄 直常(要參事)	中村 正人(要參事)	中村 正人(要參事)	加藤 孝二(要參事)	内海 通吉(要參事)
禎介(要參事)	松岡 泰(要參事)	高橋 猛典(要參事)	土岐 宗男(要參事)	新井 其一(要參事)
森田 美摩(要參事)	大友 英一(要參事)	塚田 浩平(要參事)	市瀬 文人(要參事)	條倉 冷吉(要參事)
橋口 久造(要參事)	野口 克己(要參事)	門松 安彦(要參事)	伊達 利夫(要參事)	松村 正二郎(要參事)
森川 久男(要參事)	井手 伊武(要參事)	鈴木 清水(要參事)	猿田 松男(要參事)	山崎 仁郎(要參事)
岩井 混三(要參事)	小坂美智雄(要參事)	金子 成天(要參事)	岡澤 宏四(要參事)	尾馬 牧太郎(要參事)
石岡 敏靖(要參事)	吉川 高田 亮(要參事)	宮地 融一(要參事)	川畑 荣一(要參事)	山田 良市(要參事)
吉川 肇(要參事)	西村 葵一(要參事)	佐藤 宏(要參事)	近藤 荘一(要參事)	有川 原五郎(要參事)
寺村 純郎(要參事)	和泉 正昭(要參事)	長村 正次郎(要參事)	星子 富士人(要參事)	渡邊 幸男(要參事)
手島 又男(要參事)	森山修一郎(要參事)	森 茂久(要參事)	田村 倉山(要參事)	山崎 仁郎(要參事)
矢島 前田 小野 多樹(要參事)	柴田 英夫(要參事)	佐藤 勝通(要參事)	坂東 敏臣(要參事)	大津 瑞穂(要參事)
廣瀬 武夫(要參事)	阿部 宮鷗 尚義(要參事)	中谷 勝(要參事)	森岡 寛(要參事)	大村 哲哉(要參事)
青井 菊樹(要參事)	西村 延一(要參事)	豫備役被仰付	山崎 雄藏(要參事)	中田 隆保(要參事)
桑原 完吉(要參事)	木村 廉介(要參事)		二宮 武曾(要參事)	光本 卓雄(要參事)
三神 武雄(要參事)	小澤 尚介(要參事)		速水 鏡政(要參事)	徳川 忠永(要參事)
茂樹 雪子(要參事)	中川 好成(要參事)		市村 松栄(要參事)	二宮 武曾(要參事)
遠山司 三郎(要參事)	高木 久男(要參事)		鹿村 稲田(要參事)	康介(要參事)
桑原 完吉(要參事)	篠倉 濡美(要參事)		渡邊 道雄(要參事)	高松 道雄(要參事)
吉川 重道(要參事)	佐々木隆治(要參事)		市村 廉平(要參事)	自根 行男(要參事)
品川 弘(要參事)	新村 友太郎(要參事)		康介(要參事)	江川 光夫(要參事)
田中 一郎(要參事)	貞藏(要參事)		豫備役被仰付	宇賀神正典(要參事)
二十年九月三十日發令(海軍省)	宇都 保(要參事)	坂東 宗雄(要參事)	高木 廉平(要參事)	片木 土生(要參事)
海軍大尉 宮嶋 尚義(要參事)	山崎 要藏(要參事)	山崎 雄藏(要參事)	渡邊 道雄(要參事)	山崎 雄藏(要參事)
寺村 修一郎(要參事)	山田 菊夫(要參事)	高木 道雄(要參事)	市村 廉平(要參事)	大村 哲哉(要參事)
手島 宮鷗 尚義(要參事)	倉科 康介(要參事)	松栄 修(要參事)	鹿村 稲田(要參事)	中田 隆保(要參事)
矢島 延一(要參事)	木村 聰(要參事)	高松 道雄(要參事)	渡邊 道雄(要參事)	光本 卓雄(要參事)
前田 小野 多樹(要參事)	佐々木隆治(要參事)	宮原 健兒(要參事)	市村 廉平(要參事)	徳川 忠永(要參事)
廣瀬 武夫(要參事)	佐々木隆治(要參事)	豫備役被仰付	康介(要參事)	二宮 武曾(要參事)
吉川 重道(要參事)	新村 友太郎(要參事)		豫備役被仰付	宇都 保(要參事)
吉川 重道(要參事)	貞藏(要參事)			
二十年十一月二十九日發令(海軍省)	江川 光夫(要參事)			
海軍少佐				
吉川 重道(要參事)				
吉川 重道(要參事)				

二十一年十一月三十日發令(海軍省)		太熊直樹、栗原桂介
		豫備役被仰付
海軍大尉 渡邊正一	(元參軍)	溫品逸、水尾九李
高木善吉	(元參軍)	吳山壽一(元參軍)
中村亨三	(元參軍)	
入野光夫	(元參軍)	
井上龍昇	(元參軍)	
木下高橋真吾	(元參軍)	
田島五郎	(元參軍)	海軍少佐 川原山口
一夫(元參軍)		光成、辰彦
眞鍋定俊	(元參軍)	石限
谷藤井貞閑	(元參軍)	利謙
三好芳明	(元參軍)	上野忠弘
橋本功四	(元參軍)	川村駒崎
進藤勤四	(元參軍)	辰彦
伊藤敏明	(元參軍)	松下浩
木下青木厚一	(元參軍)	鈴井雨宮
田島妹尾知明	(元參軍)	大尉
一高溝口智司	(元參軍)	川上兩宮
高田清澄	(元參軍)	上野康興
木村谷川	(元參軍)	木村寬
河原井原	(元參軍)	大尉
高野高田	(元參軍)	川上兩宮
江口平山	(元參軍)	坂本道二
町野河邊忠四郎	(元參軍)	時岡隆美
肥田小泉	(元參軍)	鈴島修五
西尾三輪勇	(元參軍)	大尉
佐佐木石井	(元參軍)	川上松尾
佐藤眞鍋	(元參軍)	佐藤敬次
中井泰雄	(元參軍)	川上新泉
山崎外山	(元參軍)	田中廣田
好輝宇都	(元參軍)	大尉
木末清文	(元參軍)	小山純一
正人(元參軍)		國鷗
高房宗德	(元參軍)	若松武次郎
名越	幸之助(元參軍)	柴田博
西尾三輪勇	(元參軍)	金垣達
肥田有留	(元參軍)	佐藤梅一
中井今西	(元參軍)	佐藤健一
中村昌威	(元參軍)	若松健一
菊池政秋	(元參軍)	稻嶋一郎
山本康久	(元參軍)	菊池三郎
阿曾沼雅一	(元參軍)	佐藤建二郎
一雄	(元參軍)	肥後盛壽
八卷	義視	宇野一郎
門悌次	(元參軍)	佐藤信敏
吉澤千哲	雄	佐藤千哲
内澤千明	正勝	佐藤繁雄
吉澤佐藤	勝	佐藤茂喜
北本内	芳	佐藤前
吉澤千哲	英	佐藤安幸
内澤千哲	繁	佐藤豊
吉澤佐藤	雄	佐藤神保
内澤佐藤	雄	佐藤正春
吉澤佐藤	正春	佐藤魏
吉澤佐藤	春	佐藤前
内澤佐藤	春	佐藤亨
吉澤佐藤	春	佐藤恒
内澤佐藤	春	佐藤太田
吉澤佐藤	春	佐藤大野
内澤佐藤	春	佐藤竹内
吉澤佐藤	春	佐藤士郎
内澤佐藤	春	佐藤宇平
吉澤佐藤	春	佐藤芳夫
内澤佐藤	春	佐藤士郎
吉澤佐藤	春	佐藤正春
内澤佐藤	春	佐藤千秋
吉澤佐藤	春	佐藤功
内澤佐藤	春	佐藤道雄
吉澤佐藤	春	佐藤光
内澤佐藤	春	佐藤外
吉澤佐藤	春	佐藤早苗

米丸七郎治	山本太郎	寺部甲子男	寺部甲子男
松田義雄	長友哉	湯浅明夫	湯浅明夫
江本義男	安邦	古瀬	古瀬
齋藤國二期	太郎	佐野	佐野
三浦節	喜一郎	青木	青木
武田光雄	太郎	川添	湯浅
菅野喜一郎	留吉	井上	明夫
正村賢一	留吉	健二	明夫
福留徹	留吉	功	明夫
庄司豪夫	留吉	小須田佐太郎	正文
片山伍一	留吉	佐藤良一	誠一
浅村教	留吉	有勇夫	次郎
藤井治美	留吉	川添	透
木村	留吉	井上	寬
小澤孝基	留吉	小須田佐太郎	範
星島桂生	留吉	佐藤良一	範
川本正雄	留吉	大友	寬
大和國民	留吉	山垣純一	透
川本正雄	留吉	伊津野省三	正文
山崎照陰	留吉	落山義幹	誠一
久家三夫	留吉	木本葆夫	次郎
松岡秀次	留吉	八十島奎三	健二
杉岡新平	留吉	中村守	正文
菱谷嘉三	留吉	谷光司	透
大森正人	留吉	橋本一郎	正文
重本俊一	留吉	芹野仁平	正文
本村白石	留吉	花田鷹雄	正文
星野友慶	留吉	佐司富雄	正文
大森久男	留吉	進益	正文
木村八郎	留吉	西島茂五郎	正文
齋藤幸雄	留吉	柳村立山	正文
真山東平	留吉	石丸伊藤典	正文
本村俊一	留吉	諸橋寬三	正文
大賀良平	留吉	橋本吉野	正文
鶴見千春	留吉	角野許斐	正文
松本兵吾	留吉	柏倉久夫	正文
常陸榮一	留吉	渡邊豊太郎	正文
和夫	留吉	松浦光利	正文
正巳	留吉	太刀川正	正文

堀	國	竹	生	劍二郎	石井
樋	内	口	幹	健三郎	晃五郎
比	澤	木	勝	孝三郎	修五郎
藤	木	勤	義	岩本	國康
川	嶋	清	次	椎原	五郎
石	津	一	十	山元	和男
後	藤	城	九	藤田	吉太郎
横	俊	俊	八	直司	正年
用	夫	之	七	久信	六
古	川	穎	六	諸橋	津滋
石	津	金	五	山	五郎
後	藤	壽	四	西山	喜次
定	塚	幸	三	副島	新田
塚	脩	仁	二	美市	吉太郎
大	岡	重	一	櫻	和男
岡	要	夫	十	清郎	和男
八	洲	龍	九	宮田	元一
八	洲	二	八	折橋	天助
山	島	金	七	三原	卓士
山	山	次	六	今井	政司
泉	星	萬	五	井	一
泉	伊	仁	四	背井	天
泉	田	至	三	鈴木	貴
泉	林	友	二	哲郎	大
泉	中	宏	一	都竹	卓郎
泉	大	謨	零	富士川	正彦
泉	大	勝	九	杉田	政一
泉	大	正	八	志滿	嚴三
泉	大	敬	七	豫備役被仰付	三
泉	大	平	六	右充員召集ヲ命ズ	二
大	藤	大	五		一
宅	井	武	四		五
收	大	弘	三		六
大	井	正	二		七
宅	大	勇	一		八
收	大	秀	零		九
宅	大	平	九		十
收	大	正	八		十一
宅	大	勇	七		十二
收	大	秀	六		十三
宅	大	平	五		十四
收	大	正	四		十五
宅	大	勇	三		十六
收	大	秀	二		十七
宅	大	平	一		十八
收	大	正	零		十九
宅	大	勇	九		二十
收	大	秀	八		二十一
宅	大	平	七		二十二
收	大	正	六		二十三
宅	大	勇	五		二十四
收	大	秀	四		二十五
宅	大	平	三		二十六
收	大	正	二		二十七
宅	大	勇	一		二十八
收	大	秀	零		二十九
宅	大	平	九		三十
收	大	正	八		三十一
宅	大	勇	七		三十二
收	大	秀	六		三十三
宅	大	平	五		三十四
收	大	正	四		三十五
宅	大	勇	三		三十六
收	大	秀	二		三十七
宅	大	平	一		三十八
收	大	正	零		三十九
宅	大	勇	九		四十
收	大	秀	八		四十一
宅	大	平	七		四十二
收	大	正	六		四十三
宅	大	勇	五		四十四
收	大	秀	四		四十五
宅	大	平	三		四十六
收	大	正	二		四十七
宅	大	勇	一		四十八
收	大	秀	零		四十九
宅	大	平	九		五十
收	大	正	八		五十一
宅	大	勇	七		五十二
收	大	秀	六		五十三
宅	大	平	五		五十四
收	大	正	四		五十五
宅	大	勇	三		五十六
收	大	秀	二		五十七
宅	大	平	一		五十八
收	大	正	零		五十九
宅	大	勇	九		六十
收	大	秀	八		六十一
宅	大	平	七		六十二
收	大	正	六		六十三
宅	大	勇	五		六十四
收	大	秀	四		六十五
宅	大	平	三		六十六
收	大	正	二		六十七
宅	大	勇	一		六十八
收	大	秀	零		六十九
宅	大	平	九		七十
收	大	正	八		七十一
宅	大	勇	七		七十二
收	大	秀	六		七十三
宅	大	平	五		七十四
收	大	正	四		七十五
宅	大	勇	三		七十六
收	大	秀	二		七十七
宅	大	平	一		七十八
收	大	正	零		七十九
宅	大	勇	九		八十
收	大	秀	八		八十一
宅	大	平	七		八十二
收	大	正	六		八十三
宅	大	勇	五		八十四
收	大	秀	四		八十五
宅	大	平	三		八十六
收	大	正	二		八十七
宅	大	勇	一		八十八
收	大	秀	零		八十九
宅	大	平	九		九十
收	大	正	八		九十一
宅	大	勇	七		九十二
收	大	秀	六		九十三
宅	大	平	五		九十四
收	大	正	四		九十五
宅	大	勇	三		九十六
收	大	秀	二		九十七
宅	大	平	一		九十八
收	大	正	零		九十九
宅	大	勇	九		一百

第二復員省辭令公報 甲 第四四號

昭和二十一年一月二十六日(土)

第二復員大臣官房

二十年九月十五日發令(海軍省) 海軍少尉 小澤 明夫(正五 豫備役被仰付)	補大阪地方復員局出仕 同 大森 敏夫(ヨリ三云六 豫備役被仰付)
二十年十一月一日發令(海軍省) 海軍大佐 大西 茂昭(正四 豫備役被仰付)	補佐世保地方復員局管業部附 通各 同 荒巻 誠吾(ヨリ三云六 豫備役被仰付)
二十年十一月二十五日發令(海軍省) 海軍軍醫大尉 花栗 殿郎(正五 豫備役被仰付)	補光濟乘組 通各 同 木下 勝(夫云五 豫備役被仰付)
二十年十一月三十日發令(海軍省) 海軍技術大尉 荒巻 誠吾(正五 豫備役被仰付)	二十年十二月八日發令(第二復員省) 吳地方復員局出仕 通各 本下 泰隆(ヨリ三云四 豫備役被仰付)
二十年十二月十日發令(第二復員省) 海軍中尉 井上 守(云四 豫備役被仰付)	補第二復員大臣官房連絡部部員 通各 豊田 限雄(ヨリ三云四 豫備役被仰付)
二十年十二月十五日發令(第二復員省) 海軍少尉 松下 稔久(三云六 右充員召集ヲ命ス 豫備役被仰付)	補橫須賀地方復員局出仕(上陸地連絡所) 通各 三澤 千二(三云六 豫備役被仰付)
二十年十二月二十一日發令(第二復員省) 海軍軍醫大尉 今成 卓次(二云五 豫備役被仰付)	補吳地方復員局需品部部員 通各 加藤 健作(シ二云五 豫備役被仰付)
二十年十二月二十一日發令(第二復員省) 海軍齒科醫大尉 岡 勉(夫云五 豫備役被仰付)	補鹿島主計長兼分隊長 通各 海軍軍醫少尉 福田 昆曉(正五 豫備役被仰付)
二十年十二月十五日發令(第二復員省) 補大阪地方復員局需品部附 同 高橋 廣夫(ヨリ九云五 豫備役被仰付)	補高砂丸主計長兼分隊長 通各 第二復員官 三井 一郎(ノ 豫備役被仰付)

1014

第二復員省辭令公報 甲 第四四號

五八

補異地方復員局經理部部員
第二復員官 和田 力(クニタケル)

補舞鶴地方復員局總務部附
第二復員官 藤田 福(クニシキ)

補佐世保地方復員局需品部附
第二復員官 前田 正弘(クニヒロ)

總務局於テ服務スヘシ
新潟第一復員官 高橋仁四郎(クニヤス)

長崎第二復員官 猪渡正之(クニヒツ)

誠補第二復員省人事局員
第二復員官 松原 英三(クニヨウジ)

海軍主計大尉 石川 忠夫(クニタカフ)

補佐世保地方復員局出仕
新潟第一復員官 猪渡正之(クニヒツ)

高橋仁四郎(クニヤス)

補佐世保地方復員局出仕
新潟第一復員官 保正(クニマサ)

海軍主計中尉 中村 進(クニヒル)

補七尾掃海支部長
第三復員官 平山 放夫(クニハラフ)

第三復員官 平山 放夫(クニハラフ)

補大湊地方復員局管業部附
第二復員官 黒岩 芳治(クニヨウジ)

海軍技術中佐 申村 高山 千三(クニマツ)

補佐三宅艦長兼吳地方復員局艦船通航部
第三復員官 小池 基生(クニキムラ)

第三復員官 小池 基生(クニキムラ)

補大湊地方復員局掃海部附兼大湊掃海支
第二復員官 川合 智(クニチ)

同 同 同 同

補佐三宅艦長兼吳地方復員局艦船通航部
第三復員官 柴田善一郎(クニザンイチロ)

第三復員官 柴田善一郎(クニザンイチロ)

補大湊地方復員局管業部附
第二復員官 鈴木 利(クニトシ)

同 同 同 同

補佐三宅艦長兼吳地方復員局艦船通航部
第三復員官 申村 善一郎(クニザンイチロ)

第三復員官 申村 善一郎(クニザンイチロ)

補大湊地方復員局出仕
第二復員官 白石 弘(クニヒロ)

同 同 同 同

補佐三宅艦長兼吳地方復員局艦船通航部
第三復員官 山家 義雄(クニヨウ)

第三復員官 山家 義雄(クニヨウ)

補大湊地方復員局需品部附
第二復員官 斎藤 守男(クニモト)

同 同 同 同

補佐三宅艦長兼吳地方復員局艦船通航部
第三復員官 岩本 留治(クニルジ)

第三復員官 岩本 留治(クニルジ)

補大湊地方復員局出仕
第二復員官 北川 敬(クニエイ)

同 同 同 同

補佐三宅艦長兼吳地方復員局艦船通航部
第三復員官 海軍技術少佐 鈴木 八度雄(クニハヂル)

第三復員官 海軍技術少佐 鈴木 八度雄(クニハヂル)

補大湊地方復員局需品部附
第二復員官 阿部 文彌(クニミツ)

同 同 同 同

補佐三宅艦長兼吳地方復員局艦船通航部
第三復員官 海軍技術少佐 吉丸 聰(クニミツ)

第三復員官 海軍技術少佐 吉丸 聰(クニミツ)

補大湊地方復員局需品部員
第二復員官 大和田 勲(クニヒロ)

同 同 同 同

補佐三宅艦長兼吳地方復員局艦船通航部
第三復員官 海軍技術中尉 原 戎(クニミツ)

第三復員官 海軍技術中尉 原 戎(クニミツ)

新潟第一復員官
第二復員官

二十一年十二月二十二日發令第二復員省

補海第一百四號乘組
第二復員官 戸泉 弘(クニヒロ)

1015

○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ孰モ取消サレタリ	
記 九月一日附	
第一九二三號一九七三頁五段	任海軍少佐 海軍大尉 宋武 圭介(ヨウ) 天秀
九月十五日附	任海軍少佐 海軍大尉 高谷 正ヨリ 岸公
第一九九〇號二三五四頁二段	○昭和二十年七月三十日 任海軍少佐 海軍大尉 原田 精二(ヨウジ)
第一九九五號二三九四頁同	○昭和二十年十一月十六日 任海軍中尉 海軍少佐 西部 貞三(ヨウジ)
同 同 鈴木 昌康(ヨウコウ) 三段	○昭和二十年十二月三十一日發令(海軍省) 註 右進級ハ孰モ死歿者ナリ
○取消 第一九六〇號二二五七頁一段海軍少佐濱本涉ノ、第一九七九號二三五五頁二段海軍大尉三原道夫ノ、第一五號六四頁三段海軍大尉新宮忠次ノ辭令ハ孰モ取消	賜十二級俸 註 右ハ孰モ死歿者ナリ
第一六號七〇頁一段深川總兵衛ノ次ニ田中和四郎(ミタチラ)脱ス	十九年八月十日發令(海軍省) 賜十二級俸 註 右ハ死歿者ナリ、
○昭和十九年一月六日	二十一年三月十七日發令(海軍省) 賜十一級俸 註 右ハ死歿者ナリ、
第二復員省辭令公報 甲 第四四號	
賜十二級俸 註 右ハ死歿者ナリ、	
二十一年十月三十日發令(海軍省) 補佐世保海軍施設部附 賜七級俸 註 吉田 友文	
二十一年十一月十五日發令(海軍省) 海軍少佐 武内 鮎吉(ヨウジ) 天秀 註 海軍大尉 野口 稔治(ヨウジ)	
右充員召集ヲ解除ス	

二十年十一月二十五日發令(海軍省)	同	新倉佳之輔
海軍少佐 吉田 胸雄(ヨシタケン)	同	田中 英雄
右充員召集ヲ解除ス	同	上原 平二
二十年十一月二十九日發令(海軍省)	同	同
海軍理事官 遠藤長次郎	同	同
賜三級俸	同	同
海軍省軍務局附ヲ命ス	同	同
賜五級俸	同	同
海軍省軍務局附ヲ命ス	同	同
賜六級俸	同	同
佐世保海軍施設部附ヲ命ス	同	同
賜六級俸	同	同
横須賀鎮守府勤務ヲ命ス	同	同
賜五級俸	同	同
二十年十一月三十日發令(海軍省)	同	同
海軍書記 長岡 德治	同	同
賜二級俸	同	同
海軍理事官 渡邊 延治	同	同
賜三級俸	同	同
海軍技師 小中 幸藏	同	同
賜五級俸	同	同
二十年十二月十五日發令(第二復員省)	同	同
海軍少佐 川木 源藏(ヨシヅ)	同	同
右充員召集ヲ命ス	同	同
賜八級俸	同	同
海軍少佐 木下 實至	同	同
右充員召集ヲ解除ス	同	同
賜七級俸	同	同
海軍技師 里内 晋	同	同
賜二級俸	同	同
海軍少佐 岩村良太郎	同	同
右充員召集ヲ命ス	同	同
賜三級俸	同	同
海軍技師 西村捷比古	同	同
賜五級俸	同	同
二十年十二月二十二日發令(第二復員省)	同	同
海軍少佐 坂元 正信(ヨシヒサク)	同	同
右充員召集ヲ解除ス	同	同
補海第五十九號乘組	同	同
二十年十二月二十二日發令(第二復員省)	同	同
海軍少佐 麻田 悅郎(ヨシタケル)	同	同
右充員召集ヲ解除ス	同	同
海軍少佐 山口 篤利(ヨシキ)	同	同
二十年十二月二十二日發令(第二復員省)	同	同
海軍少佐 昌生(ヨシマツ)	同	同
右充員召集ヲ解除ス	同	同
補高榮丸乘組	同	同
補高榮丸乘組	同	同
二十年十二月二十二日發令(第二復員省)	同	同
海軍少佐 篠原 實吉(ヨシキ)	同	同

補輸第九號乘組 同 松崎 龍夫(モリツチ)	第二復員官 奥村 友彌シ(ミコト)	舞鶴地方復員局 上野 三郎(ミコト)
補佐世保地方復員局出仕(博多上陸地連絡所) 第二復員官 清器 泰之(モリタケ ナオミ)	補佐世保地方復員局出仕(博多上陸地連絡所) 同 大津 敏徳(モリタケ ミンテク)	舞鶴地方復員局人事部部員 在大阪地方復員局出仕(同) 昌夫(モリタケ マサオ)
補横須賀地方復員局出仕(浦賀上陸地連絡所) 同 北後 良男(モリタケ ヨウウ)	補海第二十二號乘組 同 小谷 正勝(モリタケ マサヒロ)	補海第五十八號乘組 同 松枝 美久(モリタケ ミク)
補海第二十二號乘組 同 各(大蔵地方復員局出仕) 北後 良男(モリタケ ヨウウ)	補海第二十二號乘組 同 各(大蔵地方復員局出仕) 小谷 正勝(モリタケ マサヒロ)	補海第五十八號乘組 同 各(大蔵地方復員局出仕) 松枝 美久(モリタケ ミク)
兼補吳地方復員局需品部部員 同 各(大蔵地方復員局出仕) 北後 良男(モリタケ ヨウウ)	兼補吳地方復員局需品部部員 同 各(大蔵地方復員局出仕) 小谷 正勝(モリタケ マサヒロ)	兼補吳地方復員局需品部部員 同 各(大蔵地方復員局出仕) 松枝 美久(モリタケ ミク)
兼補吳地方復員局需品部部員 同 各(大蔵地方復員局出仕) 北後 良男(モリタケ ヨウウ)	兼補吳地方復員局需品部部員 同 各(大蔵地方復員局出仕) 小谷 正勝(モリタケ マサヒロ)	兼補吳地方復員局需品部部員 同 各(大蔵地方復員局出仕) 松枝 美久(モリタケ ミク)
補第一復員省出仕(大後船海支部附) 上田 泰彦(モリタケ マサヒロ)	補第一復員省出仕(大後船海支部附) 上田 泰彦(モリタケ マサヒロ)	補第一復員省出仕(大後船海支部附) 上田 泰彦(モリタケ マサヒロ)
總務局ニ於テ服務スベシ	總務局ニ於テ服務スベシ	總務局ニ於テ服務スベシ
補第二復員省出仕(大後船海支部附) 山下 達喜(モリタケ マサヒロ)	補第二復員省出仕(大後船海支部附) 山下 達喜(モリタケ マサヒロ)	補第二復員省出仕(大後船海支部附) 山下 達喜(モリタケ マサヒロ)
補高榮丸乗組 在舞鶴地方復員局 櫻井 達雄(モリタケ マサヒロ)	補高榮丸乗組 在舞鶴地方復員局 櫻井 達雄(モリタケ マサヒロ)	補高榮丸乗組 在舞鶴地方復員局 櫻井 達雄(モリタケ マサヒロ)
○進級取消 在舞鶴地方復員局出仕(船船運航部) 幸 和夫(モリタケ マサヒロ)	○進級取消 在舞鶴地方復員局出仕(船船運航部) 幸 和夫(モリタケ マサヒロ)	○進級取消 在舞鶴地方復員局出仕(船船運航部) 幸 和夫(モリタケ マサヒロ)
右充員召集ヲ解除ス 在舞鶴地方復員局 海軍少尉 植名 富男(モリタケ マサヒロ)	右充員召集ヲ解除ス 在舞鶴地方復員局 海軍少尉 植名 富男(モリタケ マサヒロ)	右充員召集ヲ解除ス 在舞鶴地方復員局 海軍少尉 植名 富男(モリタケ マサヒロ)
二十年九月五日附 記	二十年九月五日附 記	二十年九月五日附 記
任海軍少佐 同 村原 修(モリタケ モリタケ)	任海軍少佐 同 村原 修(モリタケ モリタケ)	任海軍少佐 同 村原 修(モリタケ モリタケ)
補充員召集ヲ解除ス 在舞鶴地方復員局 海軍大尉 山島 次郎(モリタケ マサヒロ)	補充員召集ヲ解除ス 在舞鶴地方復員局 海軍大尉 山島 次郎(モリタケ マサヒロ)	補充員召集ヲ解除ス 在舞鶴地方復員局 海軍大尉 山島 次郎(モリタケ マサヒロ)
豫備役被仰付 在舞鶴地方復員局 出仕(同) 鈴木 彦人(モリタケ モリタケ)	豫備役被仰付 在舞鶴地方復員局 出仕(同) 鈴木 彦人(モリタケ モリタケ)	豫備役被仰付 在舞鶴地方復員局 出仕(同) 鈴木 彦人(モリタケ モリタケ)
二十年十二月二十三日發令(第二復員省) 二十一年二月二十五日發令(第二復員省)	二十年十二月二十三日發令(第二復員省) 二十一年二月二十五日發令(第二復員省)	二十年十二月二十三日發令(第二復員省) 二十一年二月二十五日發令(第二復員省)

第二復員省聯合公報 甲 第四四號

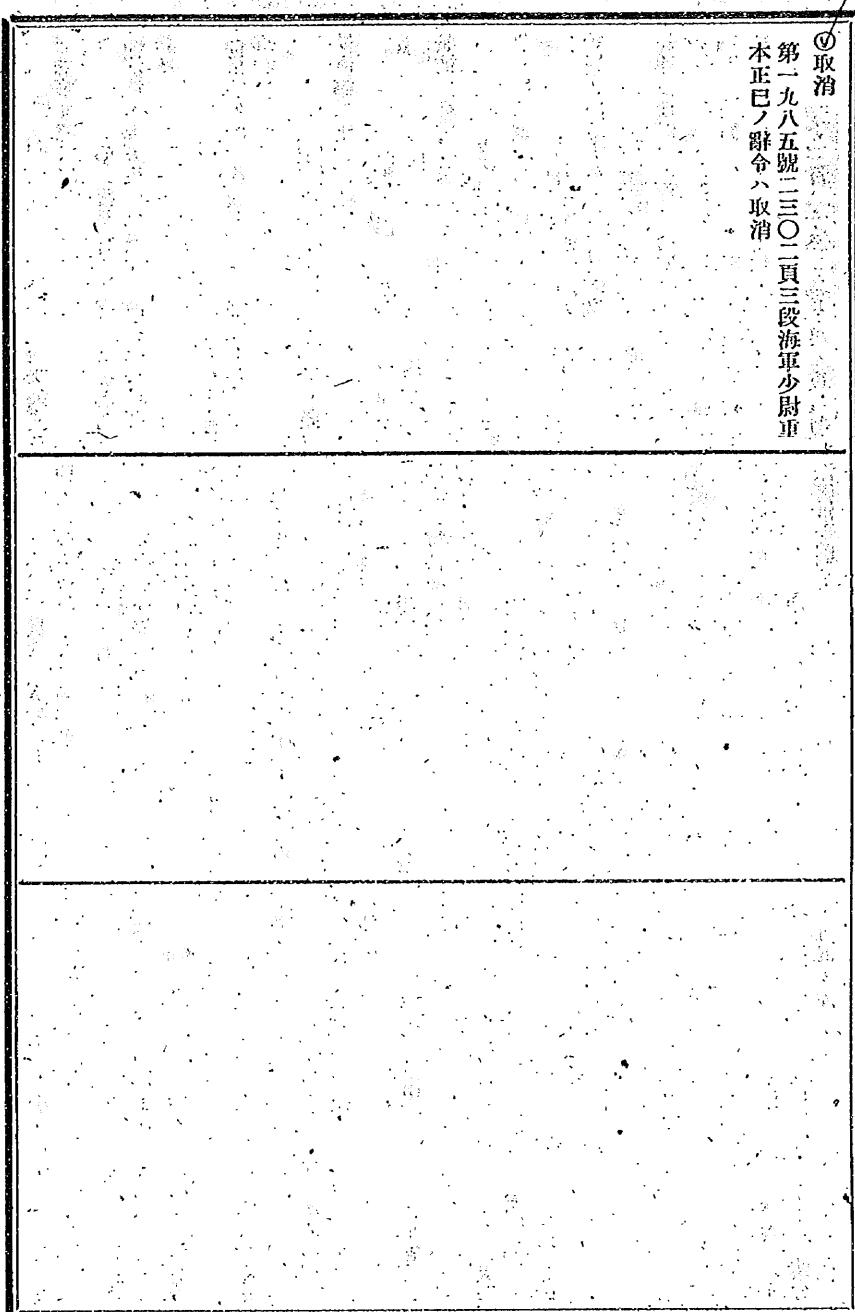
1018

第二復員省辭令公報
甲 第四四號

六二

◎取消

第一九八五號二三〇二頁三段海軍少尉重
本正巳ノ辭令ハ取消



第二復員省辭令公報 甲 第四五號

昭和二十一年一月二十八日(月)

第二復員大臣官房

○昭和二十年三月十日 海軍少尉 猪俣 俊次(ヨシタケシロ) 任海軍中尉 註 右進級ハ死歿者ナリ	二十年十二月一日發令(第二復員省) 海軍理事官 加藤勝太郎 同 住山 仁次	二十年十二月一日發令(第二復員省) 海軍軍醫少佐 宇佐見嘉一(ウツミカイチ) 豫備役被仰付	二十年十二月二十四日發令(第二復員省) 海軍主計大尉 庄司 盛一(ヨシタケシ) 豫備役被仰付
賜十級俸 註 右ハ孰モ死歿者ナリ	二十年十二月十五日發令(第二復員省) 海軍軍醫少佐 岩下 登ソ(ヨシタケシ) 補大湊地方復員局管業部附	二十年十二月二十日發令(第二復員省) 海軍軍醫大尉 青山 桂次(ヨシタケシ) 補驅逐第五十一號艦長	二十年十二月二十四日發令(第二復員省) 海軍主計大尉 庄司 盛一(ヨシタケシ) 豫備役被仰付
賜八級俸 註 右ハ死歿者ナリ	二十年十二月二十日發令(第二復員省) 海軍理事官 千葉 一江 同 海軍軍醫少尉 水木 多門(ヨシタケシ) 補德山掃海支部附	二十年十二月二十日發令(第二復員省) 海軍主計大尉 山本 直太(ヨシタケシ) 補驅逐第五十一號艦長	二十年十二月二十四日發令(第二復員省) 海軍主計大尉 庄司 盛一(ヨシタケシ) 豫備役被仰付
二十年四月一日發令(海軍省) 海軍理事官 飯田喜久次 賜七級俸 註 右ハ死歿者ナリ	二十年十二月二十日發令(第二復員省) 海軍主計大尉 八田 恒平(ヨシタケシ) 補駆逐航空機兼分隊長	二十年十二月二十日發令(第二復員省) 海軍主計中尉 茂木 直信(ヨシタケシ) 補驅逐第五十一號艦長	二十年十二月二十四日發令(第二復員省) 海軍主計少佐 松村 正一(ヨシタケシ) 補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部)
二十年十一月三十日發令(海軍省) 海軍少尉 橋本幸二郎(ヨシタケシ) 舞鶴鎮守府附被仰付	二十年十二月二十日發令(第二復員省) 海軍主計中尉 茂木 直信(ヨシタケシ) 兼補吳地方復員局總務部部員	二十年十二月二十日發令(第二復員省) 海軍主計少佐 松村 正一(ヨシタケシ) 補海第二十七號乘組	二十年十二月二十四日發令(第二復員省) 海軍主計大尉 庄司 盛一(ヨシタケシ) 豫備役被仰付

第二復員省辭令公報 甲 第四五號

六四

海軍主計大尉 小野關不二夫(三元)	同 同 海軍主計中尉 井上 春海(三原)	同 同 海軍主計中尉 今野 吉純(三原)	同 同 海軍主計中尉 三浦 俊夫(三原)	海軍主計大尉 小野關不二夫(三元)	同 同 海軍主計中尉 井上 春海(三原)	同 同 海軍主計中尉 今野 吉純(三原)	同 同 海軍主計中尉 三浦 俊夫(三原)
豫備役被仰付							
第二復員官 柏木 美シ(三元)							
補佐世保地方復員局出仕(上陸地連絡所)							
伊庭 武男(三元)							
補酒匂乗組							
酒匂乘組第 二復員官 菊地 正興(三元)							
補舞鶴地方復員局艦船運航部附							
各 第二復員官 松村 正一(三元)							
補佐世保地方復員局出仕							
小野關不二夫(三元)							
井上 春海(三元)							
今野 吉純(三元)							
三浦 俊夫(三元)							
志々目義智(三元)							
補横須賀地方復員局出仕							
大臣官房務務部ニ於テ服務スヘシ							
二十一年十二月二十五日發令(第二復員省)							
大殿地方復員局總務 鍋 正男(三元)							
兼補大阪地方復員局掃海部部員							
補海第六十七號乘組							
二十一年十二月二十六日發令(第二復員省)							
大殿地方復員局總務 鍋 正男(三元)							
總務課第2班							
神内 淳之(三元)							
補樟乘組							

第二復員官 水野 德雄 <small>(三三)</small>	海軍大尉 小畠 芳雄 <small>(四四)</small>	二十年十二月二十日發令(第二復員省)
補舞鶴地方復員局艦船運航部員 同 海軍軍醫大尉 酒井 郁治 <small>(三四)</small>	同 谷川 洋 <small>(五六)</small>	同 海軍軍醫大尉 酒井 郁治 <small>(三四)</small>
補舞鶴地方復員局出仕 同 横山 崇二 <small>(五五)</small>	同 横山 崇二 <small>(五五)</small>	同 海軍軍醫大尉 酒井 郁治 <small>(三四)</small>
補對馬乗組 住第二復員官 横形 哲夫 <small>(五六)</small>	神保 稔長 <small>(三三)</small>	豫備役被仰付
海軍大尉 北畠 正雪 <small>(三四)</small>	海軍大尉 宮原 重弘 <small>(五六)</small>	豫備役被仰付
海軍中尉 近藤謙一郎 <small>(三四)</small>	府瀬川清藏 <small>(五六)</small>	豫備役被仰付
右充員召集ヲ解除ス	服部四郎治 <small>(五六)</small>	豫備役被仰付
第一九五五號二一四七頁一段海軍少尉橋本幸二郎、第一九五五號二三九七頁一段海軍少尉大谷良雄ノ辭令ハ執毛取消	豫備役被仰付	豫備役被仰付
二十年十一月二十一日發令(海軍省)	二十年十二月二十二日發令(第二復員省)	二十年十二月二十三日發令(第二復員省)
第一九五五號二一四七頁一段海軍少尉橋本幸二郎、第一九五五號二三九七頁一段海軍少尉大谷良雄ノ辭令ハ執毛取消	豫備役被仰付	豫備役被仰付
二十年十二月十七日發令(第二復員省)	二十年十二月二十五日發令(第二復員省)	二十年十二月二十二日發令(第二復員省)
第一九九〇號二三五三頁一段中「註右進級ハ執毛死歿者ナリ」トアルハ海軍大尉關口哲男ノミニ付訂正ス	豫備役被仰付	豫備役被仰付
二十年十月一日發令(海軍省)	二十年十二月十七日發令(第二復員省)	豫備役被仰付
海軍大尉 森園 良巳 <small>(五六)</small>	第二復員官 及川 伸戈 <small>(五六)</small>	豫備役被仰付
豫備役被仰付	第三復員官 工藤 紀良 <small>(五六)</small>	豫備役被仰付
二十年十一月九日發令(第二復員省)	海軍軍醫大尉 古川 孝弘 <small>(五六)</small>	豫備役被仰付
補神津乗組 大後高柳支部 井元美樹司 <small>(五六)</small>	補白崎乗組 下關高柳支部 佐藤 隆 <small>(五六)</small>	豫備役被仰付
補第二十三號掃海艇乗組	海軍軍醫大尉 谷口 八郎 <small>(三三)</small>	豫備役被仰付
二十年十二月二十六日發令(第二復員省)	安藤鑑一郎 <small>(五六)</small>	豫備役被仰付

第二復員省辭令公報 甲 第四五號

六六

海軍軍醫少佐 土屋 弘吉 壬辰

二十一年十一月二十八日發令第二復員省
神保 正春 壬辰

補初梅機關長兼分隊長 飯塚 三郎 (ヨウ) 二三

豫備役被仰付

補橫須賀地方復員局出仕 神保 正春 壬辰

第二復員官 土屋 弘吉 壬辰

河原崎 力 壬辰

補橫須賀地方復員局出仕 河原崎 力 壬辰

河原崎 力 壬辰

補三宅乘組

補第二新興丸航海長兼分隊長 同

海軍主計大尉 塩田 俊彦 允二

服部 正範 壬辰

豫備被仰付

補屋代乘組 泉 五郎 壬辰

各 機械部地方復員局 田原 修 (シズ) 壬辰

右充員召集ヲ解除ス

各 出仕第二復員官 四谷 一郎 壬辰

左記豫備役編入ハ取消サレタリ 記

第二復員官 塩田 俊彦 (ク) 允二

海軍中尉 永吉 允二

補吳地方復員局出仕

河義孝 壬辰

二十年十二月二十七日發令第二復員省

第一九九五號二三九五頁二段

補倉橋乘組 中村 正信 (ク) 壬辰

海軍中尉 永吉 允二

補横須賀地方復員局出仕

重留 清治 (ク) 壬辰

補横須賀地方復員局人事部浦和支部長

第一九九一號二三六五頁二段 海軍少尉並

補横須賀地方復員局人事部浦和支部長

河義孝 壬辰

補佐世保地方復員局出仕

同宗像嚴ノ豫備役發令日附「十一月三十日」ハ「十一月二十九日」ニ訂正

補佐世保地方復員局人事部浦和支部長

利勝 壬辰

補佐世保地方復員局出仕

勝利 壬辰

補佐世保地方復員局人事部浦和支部長

勝利 壬辰

補佐世保地方復員局出仕

勝利 壬辰

補佐世保地方復員局人事部浦和支部長

勝利 壬辰

補佐世保地方復員局出仕

勝利 壬辰

豫備役被仰付

勝利 壬辰

第二復員省辭令公報 甲 第四六號

昭和二十一年一月二十九日(火)

第二復員大臣官房

二十年十二月十五日發令第二復員省	二十九年一月二十九日(火)
海軍技術大尉	海軍法務大尉
菊地 一郎(老若)	桑島 政清(三三)
原子 德藏(老若)	忠 恒雄(三三)
三浦 文城(老若)	下國 武一(四〇五)
野村 正弘(老若)	石川 武男(四〇三)
松重 秋良(老)	大沼 矢鶴 憲三(老)
山田 綱雄(老)	井川 一雄(四〇七)
久郷 昌夫(老)	永井 正治(三三)
本田 英昌(老)	渡邊 修治(老)
宮田 武徳(老)	鶴田 龍夫(五三)
高増 透(老)	仁瓶 康三(老)
水野 泰二(老)	森本 稔雄(老)
齊藤 忠雄(老)	富永 宏(四四)
吉野 正(老)	藤井輝太郎(老)
宮本 芳英(老)	渡邊 武男(四四)
鷹田 新一(老)	西本 勉八(老)
社 一藏(老)	平田 幸市(老)
小栗 武夫(老)	府瀬川 健藏(老)
加藤 光雄(老)	太田 忠尚(老)
宮村 茂雄(老)	鈴木 太郎(老)
大津 恵作(老)	河邊 清(老)
惠木 國治(老)	並川 一男(老)
織田 圭一(老)	吉田 宜澄(老)
小澤 三島(老)	仁木 敏久(老)
谷岡 上妻(老)	西澤 正泰(老)
辰巳 常英(老)	廣川作太郎(老)
水田 駿生(老)	鈴木 敏次(老)
高山 菊三(老)	駒澤 清雄(老)
大木 武人(老)	松島 正清(老)
新一(老)	出水 義晃(老)
萩本 菊田	守永 寛(老)
誠井 伸(老)	新井 敏造(老)
交野 四郎(召)	星野 二郎(老)
玉義(召)	川村 廣正(老)
六七	米澤 治(老)
	大竹 幹康(老)
	築瀬 懇(老)
	上原 茂(老)
	庄下 治夫(老)
	上利 嘉野(老)
	小川 雄輔(老)
	川村 茂(老)
	平田 恒美(老)
	宮田 謙(老)
	長崎 莞爾(老)
	川西 幸治(老)
	古市 寛(老)
	河野 通倫(老)
	桃木 欣二(老)

豊田和雄(三番)	吉田錦達(一之二〇七)	緒方正明(三〇三)	青木英一(三三九)	遠藤春夫(三三四)
井上佐(夫忠)	吉田相川一良(三〇七)	桐生英夫(三三七)	高田帯政(三三九)	河村尙文(三三二)
尾藤五郎(八三)	吉田平井正一(三〇八)	桂草夫(三三九)	高田勇二(三三四)	別府昇(三三四)
林鋼太郎(八三)	吉田中條隆一郎(三〇八)	林政健華全	高田輝夫(三四四)	吉村直彦(三三四)
桑原喜郎(大喜)	吉田戸田順之助(三〇九)	高田梶宮勇二(三三四)	高田輝夫(三四四)	堀口昇(三三四)
西村正幸(八三)	吉田馬場豊彦(三〇九)	高田久原輝(三四四)	高田輝夫(三四四)	別府昇(三三四)
甲佐泰彦(金三)	吉田中浦廣壽(三〇九)	高田梶山文彦	高田輝夫(三四四)	吉村直彦(三三四)
岩畠清治郎(金三)	吉田豊田茂雄(三三三)	高田田中勝	高田輝夫(三四四)	堀口昇(三三四)
血谷嘉夫(八四)	吉田山田廣樹(三三三)	高田大地羊三(三三九)	高田久原輝(三四四)	別府昇(三三四)
平賀秀男(金三)	吉田諫山主與(三三三)	吉田近江秀男(三三三)	高田梶山文彦	吉村直彦(三三四)
久良知哲悟(八三)	吉田別所多喜次(三三三)	吉田中谷謙(三三三)	高田田邊順一(五三)	堀口昇(三三四)
廣瀬鉢夫(八四)	吉田山田政喜(三三三)	吉田前田敏男(三三七)	高田麻谷順一郎(三四四)	別府昇(三三四)
岡本克己(八三)	吉田諫山諫(三三三)	吉田鈴木俊郎(三三六)	高田山島昇(三四四)	吉村直彦(三三四)
般部素善(八三)	吉田高橋淳雄(三三七)	吉田佐川安樹(三三三)	高田佐々木成幸(三三四)	堀口昇(三三四)
小林茂彦(八三)	吉田五十嵐光男(三三七)	吉田泰司(三三七)	高田佐々木成幸(三三四)	別府昇(三三四)
松本晴雄(八四)	吉田鈴木久雄(三三四)	吉田米男(三三七)	高田佐々木成幸(三三四)	吉村直彦(三三四)
矢野孝之(八三)	吉田高橋正三郎(三三三)	吉田西村誠(三三三)	高田佐藤三千男(五三)	堀口昇(三三四)
相澤七郎(二番)	吉田吉川健三(三三七)	吉田佐藤嘉納(三三三)	高田赤木秀(五三)	別府昇(三三四)
西本福崎	吉田福崎克男(三三七)	吉田佐藤泰人(三三七)	高田原良将(三三三)	吉村直彦(三三四)
齊藤勉五郎(三三)	吉田達之(五九)	吉田森脇俊(三三七)	高田藤野榮(五三)	堀口昇(三三四)
酒井忠(三三)	吉田高橋潤(三三七)	吉田森脇邦(三三七)	高田南柴田誠(五三)	別府昇(三三四)
佐藤正原(三三)	吉田菊太(三三七)	吉田森脇健治(三三七)	高田柴田誠(五三)	吉村直彦(三三四)
伊渡邊健(二三)	吉田周助(三三七)	吉田高橋正治(三三七)	高田吉永忠(五三)	堀口昇(三三四)
岡本義也(二三)	吉田和田重信(三三七)	吉田大塚邦(三三七)	高田寺田洋一(三三三)	別府昇(三三四)
出水義也(二三)	吉田庄次(三三三)	吉田森脇邦(三三七)	高田金内見(三三三)	吉村直彦(三三四)
細沼富士仁(三三)	吉田高橋信也(三三七)	吉田森脇邦(三三七)	高田阿南貞見(三三三)	堀口昇(三三四)
高橋民太郎(三三)	吉田俊三(三三七)	吉田森脇邦(三三七)	高田金内見(三三三)	別府昇(三三四)
高橋裕(三三)	吉田輝也(三三七)	吉田森脇邦(三三七)	高田忠雄(三三三)	吉村直彦(三三四)
鈴木敦欣(三三)	吉田大塚邦(三三七)	吉田森脇邦(三三七)	高田榮(三三三)	堀口昇(三三四)
大塚重松(三三)	吉田松谷勝治(三三七)	吉田森脇邦(三三七)	高田藤井弘(三三三)	別府昇(三三四)
和田正入(三三)	吉田勝治(三三七)	吉田森脇邦(三三七)	高田藤井弘(三三三)	吉村直彦(三三四)
川崎敦(三三)	吉田森脇邦(三三七)	吉田森脇邦(三三七)	高田敦(三三三)	堀口昇(三三四)
賜海軍設法務(後略)	吉田本多忠雄(三三三)	吉田新谷義(三三三)	高田大雄(三三三)	別府昇(三三四)
二、溜杉小高白橋賴島音二藤井松河神平設樂法務	吉田岡谷内惠(三三三)	吉田内惠(三三三)	高田元榮(三三三)	吉村直彦(三三四)
山梨王詰沼谷宮田上文	吉田下新村仁(三三三)	吉田仁(三三三)	高田元榮(三三三)	堀口昇(三三四)
級池油作	吉田佐野則(三三三)	吉田敦(三三三)	高田元榮(三三三)	別府昇(三三四)
俊好德利忠六瑞喜忠正二篤正太郎(二二)	吉田敦(三三三)	吉田敦(三三三)	高田元榮(三三三)	吉村直彦(三三四)
肇宏彦雄治男大郎(二二)	吉田敦(三三三)	吉田敦(三三三)	高田元榮(三三三)	堀口昇(三三四)
全公爵(次五)	吉田敦(三三三)	吉田敦(三三三)	高田元榮(三三三)	別府昇(三三四)

第二復員省辭令公報 甲 第四七號

昭和二十一年一月三十日(水)

第二復員大臣官房

二十一年二月十二日發令(海軍省)

同 獻見 千春四五八
海軍中尉 大泉 参男(ヨク) 光望四

補吳地方復員局出仕 第二復員官 松本 真實(ミサヲ)

二十一年七月三十日發令(海軍省)

同 沖繩方面復員局附被仰付 海軍中佐 吉岡 忠一(ミツチ) 千秋四三三
令伊那附海軍主計大尉 船崎 久(ミツキ) 三西零

補吳地方復員局出仕 第二復員官 松本 真實(ミサヲ)

二十一年十月十日發令(海軍省)

同 和田 武彦(タケル) 豊田少尉
補第五十七號海防艦乘組

補吳地方復員局出仕 第二復員官 松本 真實(ミサヲ)

二十一年十二月十二日發令(第二復員省)

同 豊田少尉
補大島防備隊附

補大阪掃海支部附

二十一年十二月十三日發令(第二復員省)

同 海軍軍醫大尉 瓦井 康介(カニエ)
豫備役被仰付

補大阪掃海支部附

二十一年十二月二十日發令(第二復員省)

同 海軍軍醫大尉 高石 啓太(カマチ)
豫備役被仰付

補海第三十七號乘組

二十一年十二月二十一日發令(第二復員省)

同 桑原 正雄(マサヒコ)
豫備役被仰付

補海第六十七號乘組

二十一年十二月二十二日發令(第二復員省)

同 木本 吉藏(ヨシザク)
豫備役被仰付

補海第六十二號乘組

二十一年十二月二十三日發令(第二復員省)

同 谷輪 英男(ヒロノブ)
豫備役被仰付

補海第六十二號乘組

二十一年十二月二十四日發令(第二復員省)

同 寺村 純郎(タツヨウ)
補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所)

二十一年十二月二十五日發令(第二復員省)

同 豊田少尉
補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所)

二十一年十二月二十六日發令(第二復員省)

同 木本 吉藏(ヨシザク)
豫備役被仰付

補海第六十二號乘組

二十一年十二月二十七日發令(第二復員省)

同 梶原 盛雄(マツヤス)
豫備役被仰付

補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所)

補根乘組	第二復員官 棚田 輝謙シミツ	第二復員官 文澤 義永ヨシヨリ
補舞鶴地方復員局管業部部員	第二復員官 田口 隆文ムツルヒコ	第二復員官 高井 太郎タケル
三十一年十二月二十九日發令第二復員省	海軍主計大尉 船崎 久シミツ	海軍大尉 平野 啓三ヨシマサ
豫備役被仰付	第二復員官 同 小川 敏夫ノミツオ	海軍大尉 同 博文ヨウモン
補佐世保地方復員局出仕	海軍主計大尉 石井 政一ヨシタツ	右充員召集ヲ解除ス
補白崎乘組	海軍主計大尉 同 吉太郎ヨシタロウ	海軍大尉 田中 博文ヨウモン
豫備役被仰付	海軍主計大尉 同 松尾 祐一ヨシタツ	右充員召集ヲ解除ス
三十一年十二月三十日發令第二復員省	海軍主計大尉 同 潮島 吉太郎ヨシタロウ	右充員召集ヲ解除ス
補吳地方復員局出仕(艦船運航部)	海軍大尉 同 伊東 和義ヨシキ	右充員召集ヲ解除ス
補海第百十六號乘組	海軍大尉 同 千壽 守ムツルヒコ	右充員召集ヲ解除ス
補海第百五十八號乘組	海軍大尉 同 三刀谷 泰賢ヨシタク	右充員召集ヲ解除ス
補風翔分隊長	海軍大尉 同 佐藤 達也ヨシタク	右充員召集ヲ解除ス
豫備役被仰付	海軍大尉 同 佐藤 達也ヨシタク	右充員召集ヲ解除ス

補横須賀地方復員局經理部附 庄司 盛一(シヤクイチ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>	三十一年十一月二十一日發令(海軍省) 幸和夫(ヒロフumi)
補横須賀地方復員局出仕 磯野 國德(ミツシキ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>	三十一年十一月二十一日發令(海軍省) 土井 泰三(タケミツ)
各 海軍軍醫少佐 麻田 荘(マダ ヨウ) <small>海軍軍醫少佐 同</small>	三十一年十一月二十一日發令(海軍省) 酒井 勇(サトシ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>
豫備役被仰付 第二復員官 麻田 荘(マダ ヨウ) <small>海軍軍醫少佐 同</small>	三十一年十一月二十一日發令(海軍省) 土井 泰三(タケミツ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>
補舞鶴地方復員局出仕 中島 德保(マサヒコ) <small>舞鶴地方復員局 出仕第ニ復員官</small>	三十一年十一月二十一日發令(海軍省) 桑原 春雄(マサヒコ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>
補横須賀地方復員局出仕 海軍主計太佐 深町 壯男(マサオ) <small>海軍主計太佐 下級官員 同</small>	三十一年十一月二十一日發令(海軍省) 大西 快治(カズシ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>
豫備役被仰付 第三復員官 植村 幸雄(マサヒコ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>	三十一年十一月二十一日發令(海軍省) 大西 快治(カズシ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>
三十一年十二月三十一日發令 第二復員省 左記豫備役編入取消 第一九九五號 <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>	三十一年十一月二十一日發令(海軍省) 大西 快治(カズシ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>
補海第七十七號 海軍中尉 山中 房次(マツナガ ヨウジ) <small>海軍中尉 同</small>	三十一年十一月二十一日發令(海軍省) 大西 快治(カズシ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>
補吳地方復員局出仕 第一復員官 福澤勝右衛門(マツ ヨウジ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>	三十一年十一月二十一日發令(海軍省) 大西 快治(カズシ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>
補下關掃海支部内務長 有光員舊築塁解除文 海軍中尉 山中 房次(マツナガ ヨウジ) <small>海軍中尉 同</small>	三十一年十一月二十一日發令(海軍省) 大西 快治(カズシ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>
補吳地方復員局出仕 海軍中尉 山中 房次(マツナガ ヨウジ) <small>海軍中尉 同</small>	三十一年十一月二十一日發令(海軍省) 大西 快治(カズシ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>
第一五號 海軍大尉 鶴見 千春(マツル ミツル) <small>海軍大尉 同</small>	三十一年十一月二十一日發令(海軍省) 大西 快治(カズシ) <small>横須賀地方復員局 出仕第ニ復員官</small>

第三復員省跡令公報 甲 第四七號

二十年十二月二十九日發令(第二復員省)

二十一年一月五日發令(第二復員省)

海軍軍醫大尉 古部 龜雄(三三九)
豫備役被仰付補吳地方復員局船運航部部員
同 横田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
村井 喜一(三九六)補葛城軍醫長
舞鶴地方復員局 佐佐木近藤 隆造(八三七)補吳輪船長
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
大岡 敏次(三九六)

二十一年十二月三十日發令(第二復員省)

補舞鶴地方復員局艦船運航部部員
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
東京支那銀行第二復員官 同補擇捉乘組
舞鶴地方復員局 佐佐木甲斐補吳輪船長
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
伊藤 竹夫(三三九)補酒匂乘組
舞鶴地方復員局 佐佐木内野補吳輪船長
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
大岡 敏次(三九六)補楓飛組
舞鶴地方復員局 佐佐木島田補吳輪船長
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
伊藤 竹夫(三三九)補楓飛組
舞鶴地方復員局 佐佐木守補吳輪船長
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
伊藤 竹夫(三三九)補楓飛組
舞鶴地方復員局 佐佐木山田補吳輪船長
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
伊藤 竹夫(三三九)補楓飛組
舞鶴地方復員局 佐佐木甲斐補吳輪船長
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
伊藤 竹夫(三三九)補楓飛組
舞鶴地方復員局 佐佐木内野補吳輪船長
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
伊藤 竹夫(三三九)補楓飛組
舞鶴地方復員局 佐佐木島田補吳輪船長
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
伊藤 竹夫(三三九)補楓飛組
舞鶴地方復員局 佐佐木守補吳輪船長
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
伊藤 竹夫(三三九)補楓飛組
舞鶴地方復員局 佐佐木山田補吳輪船長
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
伊藤 竹夫(三三九)補楓飛組
舞鶴地方復員局 佐佐木甲斐補吳輪船長
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
伊藤 竹夫(三三九)補楓飛組
舞鶴地方復員局 佐佐木内野補吳輪船長
同 橫田 元(三十六)主トシテ兼務願ニ於テ服務スヘシ
伊藤 竹夫(三三九)

1029

鹿島乗組第二復員官 松浦 健(西秀)	十一月七日發令(第二復員省)
補吳地方復員局出仕 第二復員官 内田 義一(三豈) 玄秀	横須賀地方復員局出仕 奥野 恒夫(シ西四)
補吳地方復員局艦船運航部部員 同	横須賀地方復員局出仕 丸山 雅夫(西之久)
補第十二復員省出仕 同	横須賀地方復員局出仕 丸山 雅夫(西之久)
總務局主於外服務外付 同	左記豫備役編入ハ孰モ取消サレタリ 記
補佐世保地方復員局出仕(艦船運航部) 同	第一九二三號一九五九頁一段
海軍主計大尉 豊田 八郎(三二二) 本原 米次(三三三) 米本禮太郎(三〇三) 塙田 文雄(三三三)	九月十五日附
豫備役被仰付 海軍主計大尉 吉岡 二郎(二二二) 右充員召集ヲ命ス	第一九九五號二三九四頁一段
豫備役被仰付 海軍主計大尉 吉岡 二郎(二二二) 佐世保地方復員局出仕(陸地連絡所) 平岩千代治(シ三三六) 補舞鶴地方復員局出仕(上陸地連絡所) 同	海軍中尉 酒井原幹松(三三三) 重野 半次(西)
補橫須賀地方復員局出仕(横須賀地方復員局) 小野關不二夫(シ四〇) 補橫須賀地方復員局需品部附 同	第一九九五號 二三九五頁一段 同 二三九六頁一段 内野 政春(癸七)
補横須賀地方復員局艦船運航部附 同	

1030

第二復員省辭令公報 甲 第四八號

昭和二十一年一月三十日(木)

第二復員大臣官房

○昭和二十年三月二十九日

二十一年十一月三十日發令(海軍省)

同 弓野謙二郎(シミコ)

通各 海軍主計大尉 長岐 哲郎(四七)
同 櫻井 次男(四五)

豫備役被仰付 海軍軍醫大尉 猪野 實(ミツ)

補吳地方復員局出仕(大竹上陸地連絡所) 第二復員官 小松 繁四(ミツ)

任海軍主計少佐

註

右進級ハ孰モ死歿者ナリ

賜二級俸

海軍教授 宮原 嘉一

海軍軍醫大尉 山形 操六(ミツ)

二十年七月七日發令(海軍省) 海軍技師 島田 雅祝
註 右六死歿者ナリ

賜四級俸

海軍教授 宮原 嘉一

豫備役被仰付 海軍技師 桂田榮太郎

二十年九月十五日發令(海軍省) 海軍教授 宮原 嘉一

賜三級俸

海軍教授 宮原 嘉一

豫備役被仰付 海軍軍醫大尉 田中千代吉

二十年十一月二十九日發令(海軍省) 海軍技師 宮谷喜代治

賜五級俸

海軍教授 宮谷喜代治

豫備役被仰付 海軍軍醫大尉 田中千代吉

二十年十二月二十九日發令(第二復員省) 海軍教授 宮谷喜代治

賜六級俸

海軍教授 宮谷喜代治

豫備役被仰付 海軍軍醫大尉 田中千代吉

二十年一月二十九日發令(海軍省) 海軍理事官 舟川久太郎

賜五級俸

海軍理事官 舟川久太郎

豫備役被仰付 海軍軍醫大尉 田中千代吉

二十年十一月二十九日發令(海軍省) 海軍理事官 舟川久太郎

賜五級俸

海軍理事官 舟川久太郎

豫備役被仰付 海軍軍醫大尉 田中千代吉

二十年十二月一日發令(第二復員省) 海軍理事官 舟川久太郎

賜五級俸

海軍理事官 舟川久太郎

豫備役被仰付 海軍軍醫大尉 田中千代吉

二十年十一月二十九日發令(海軍省) 海軍理事官 舟川久太郎

賜五級俸

海軍理事官 舟川久太郎

豫備役被仰付 海軍軍醫大尉 田中千代吉

第一復員省群令公報
甲 第四八號

七六

第一復員省群令公報 甲 第四八號		一月八日發令(第一復員省)
		(海第六十三號 第一復員官) 新宮 忠次(毛利)
補海第五十七號艦長 通各 同 海軍少佐 大尉 兼定 彰二(久松)	補大泊艦長 出佐田二復員官 戸村 清(毛利)	補大泊艦長 出佐田二復員官 戸村 清(毛利)
豫備役被仰付 同 豊田 八郎(シミズ)	豫備役被仰付 同 海軍少佐 福田 祐治(三井)	豫備役被仰付 同 海軍少佐 福田 祐治(三井)
補橫須賀地方復員局出仕 同 豊田 八郎(シミズ)	補第二復員省出仕 大臣官房ニ於テ服務スヘシ 同 中川 庄介(クニヤス)	補第二復員省出仕 大臣官房ニ於テ服務スヘシ 同 中川 庄介(クニヤス)
補吳地方復員局出仕 同 宮坂 義登(ナカモト)	補菊丸乗組 同 中田 正己(マサヨシ)	補菊丸乗組 同 中田 正己(マサヨシ)
豫備役被仰付 同 高鶴 忠雄(シロタケ)	補海第六十七號乘組 第一復員官 鶴丸 廣次(三井)	補海第六十七號乘組 第一復員官 鶴丸 廣次(三井)
補第二復員省出仕 同 宮坂 義登(ナカモト)	補津久茂艦長 記 左記豫備役編入ハ取消サレタリ	補津久茂艦長 記 左記豫備役編入ハ取消サレタリ
人事局ニ於テ服務スヘシ 同 利長六空(スズキ)	十月五日附 ○豫備役編入取消	十月五日附 ○豫備役編入取消
補橫須賀地方復員局出仕 同 宮坂 義登(ナカモト)	第一九六五號二七八八頁一段	第一九六五號二七八八頁一段
補海第四十號乘組 同 森野 廣(スズキ)	海軍主計中尉 寺野謙二郎(シノヒロ)	海軍主計中尉 寺野謙二郎(シノヒロ)
補佐世保地方復員局出仕(艦船運航部) 同 内田 博郎(シモツル)		
補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所) 同		

(海第六十三號
第一復員官)(海第六十三號
第一復員官)

出佐田二復員官

出佐田二復員官